

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(1/3)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(南防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.1	2023/3/10	< 2.1E+00	9.2E+00	9.2E+00
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2023/3/2	< 2.6E+00	2.7E+01	2.7E+01
港湾内(北防波堤付近)	ケムシカジカ(筋肉)No.1	2023/3/3	< 2.5E+00	1.7E+01	1.7E+01
港湾内(北防波堤付近)	ケムシカジカ(筋肉)No.2	2023/3/22	< 2.4E+00	7.3E+00	7.3E+00
港湾内(北防波堤付近)	ボラ(筋肉)No.1	2023/3/10	< 3.1E+00	4.3E+00	4.3E+00
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2023/3/13	< 2.5E+00	3.3E+00	3.3E+00
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.2	2023/3/17	< 2.5E+00	2.3E+01	2.3E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.3	2023/3/17	< 2.8E+00	8.2E+00	8.2E+00
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.4	2023/3/27	< 3.7E+00	3.4E+00	3.4E+00
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.5	2023/3/30	< 2.3E+00	9.1E+00	9.1E+00

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $〇.〇E\pm 〇$ とは、 $〇.〇\times 10^{\pm 〇}$ であることを意味する。
- (例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31， $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1， $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(2/3)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(港湾口付近)	クロソイ(筋肉)No.1	2023/3/8	< 3.7E+00	1.3E+02	1.3E+02
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2023/3/8	< 2.7E+00	4.4E+00	4.4E+00
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.2	2023/3/8	< 2.0E+00	7.5E+00	7.5E+00
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.3	2023/3/8	< 2.9E+00	1.2E+01	1.2E+01
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.4	2023/3/22	< 2.1E+00	7.1E+00	7.1E+00
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.5	2023/3/29	< 3.2E+00	5.1E+00	5.1E+00
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.6	2023/3/29	< 2.3E+00	5.2E+00	5.2E+00
港湾内(東波除堤北側)	アイナメ(筋肉)No.1	2023/3/7	< 2.3E+00	5.8E+01	5.8E+01
港湾内(東波除堤北側)	ケムシカジカ(筋肉)No.1	2023/3/3	< 1.9E+00	2.2E+01	2.2E+01
港湾内(東波除堤北側)	ニベ(筋肉)No.1	2023/3/27	< 2.9E+00	< 2.4E+00	ND

・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)

・不等号 (< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。

・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。

・ $○.○E±○$ とは、 $○.○×10^{±○}$ であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は $3.1×10^1$ で31， $3.1E+00$ は $3.1×10^0$ で3.1， $3.1E-01$ は $3.1×10^{-1}$ で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(3/3)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(東波除堤北側)	ホシガレイ(筋肉)No.1	2023/3/22	< 2.4E+00	< 2.2E+00	ND
港湾内(東波除堤北側)	マアナゴ(筋肉)No.1	2023/3/30	1.1E+01	6.4E+02	6.5E+02
港湾内(東波除堤北側)	マアナゴ(筋肉)No.2	2023/3/30	< 2.5E+00	3.3E+01	3.3E+01
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.1	2023/3/1	< 2.4E+00	6.6E+00	6.6E+00
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.2	2023/3/22	< 2.8E+00	5.5E+00	5.5E+00
港湾内(東波除堤北側)	ムラソイ(筋肉)No.1	2023/3/28	6.7E+00	2.8E+02	2.9E+02
港湾内(東波除堤南側)	クロソイ(筋肉)No.1	2023/3/17	< 2.7E+00	6.0E+01	6.0E+01

・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。

・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。

・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。